

食品安全委員会の6月の運営について（報告）

1. 食品安全委員会の開催

第145回 6月1日（木）

- ・食品健康影響評価（特定保健用食品「ガイオ タガトース」について検討し、委員からの指摘について再度確認を行った後、委員会で改めて検討することを決定）
- ・微生物・ウイルス合同専門調査会における審議状況について報告（「食品により媒介される微生物に関する食品健康影響評価指針」（案）に係る意見・情報の募集の結果を踏まえ検討し、現時点での案として取りまとめることを了承。また、今後、微生物専門調査会及びウイルス専門調査会において「食品により媒介される微生物に関する食品健康影響評価指針」（案）を運用し、適宜修正を加え完成させていく方針について了承）
- ・OIE総会の報告について農林水産省からの報告
- ・食品安全委員会の5月の運営について報告
- ・ポジティブリスト制度導入に伴う評価体制の強化のための農薬専門調査会の運営について報告

第146回 6月8日（木）

- ・食品健康影響評価（特定保健用食品「ガイオ タガトース」について改めて検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・食品健康影響評価（動物用医薬品「ドラメクチンを有効成分とする製造用原体（ドラメクチン）並びに牛及び豚の注射剤（デクトマックス）」の再審査について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣及び農林水産大臣に通知）
- ・動物用医薬品専門調査会における審議状況について報告（動物用医薬品「イベルメクチンを有効成分とする牛の寄生虫駆除剤（アイボメクトピカル）」の再審査について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（平成18年5月分）

第147回 6月15日（木）

- ・食品安全基本法第11条第1項第1号の食品健康影響評価を行うことが明らかに必要でないとき（食品健康影響評価を行うことが明らかに必要でないとき（飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律第3条第1項の規定に基づき定められた飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令別表第2の6の飼料添加物一般の試験方法等に規定される「石綿」及び「石綿板」についてこれを用いない形に改正すること）についての照会）について検討し、食品健康影響評価を行うこ

とが明らかに必要でないときに該当することを決定

- ・食品健康影響評価（「チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ B t 1 0」）について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を農林水産大臣に通知）
- ・食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価（案件候補「メキシコ、チリ、中国産牛肉等に係る食品健康影響評価」）について結論を出すことはせず、プリオン専門調査会の意見を聴いた上で、改めて委員会で本件の取扱いについて検討することを決定）
- ・米国産牛肉輸入問題に関する意見交換会の概要について厚生労働省及び農林水産省から報告

第148回 6月22日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（動物用医薬品「ウエストナイルウイルス感染症不活化ワクチン(ウエストナイルイノベーター)」）について農林水産省から説明
- ・飼料中の残留農薬基準の設定について農林水産省から説明
- ・食品健康影響評価の取り下げ（新開発食品「明治もっとカルシウムベビーチーズ」）について厚生労働省から説明を受け、取り下げについて了承）
- ・食品健康影響評価（「d-クロプロステノールを有効成分とする牛及び豚の注射剤（ダルマジン）」）について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣及び農林水産大臣に通知）
- ・食品健康影響評価（「鶏マレック病凍結生ワクチン（ポールバックMD cvi）」）について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を農林水産大臣に通知）
- ・食品健康影響評価（「ステイバランスR J」）について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・コエンザイムQ10に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定
- ・米国産牛肉輸入再開問題について厚生労働省及び農林水産省から報告

第149回 6月29日（木）

- ・平成17年度食品安全委員会運営状況報告書について、企画専門調査会における審議結果の報告を受け、原案どおり決定
- ・暫定基準が設定された農薬等の食品健康影響評価の実施手順について決定
- ・食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価（案件候補「メキシコ、チリ、中国産牛肉等に係る食品健康影響評価」）の取扱いに関し、プリオン専門調査会において、米国及びカナダ以外で我が国が牛肉を輸入している国について、情報収集により現状把握するとともに輸入牛肉のリスク評価の進め方や評価に必要な項目について議論することを了承）
- ・食品安全委員会の3年間を振り返って各委員からの感想

2 専門調査会の運営

(1) 企画専門調査会

第15回 6月14日(水)

- ・「平成17年度食品安全委員会運営計画のフォローアップ」について検討。専門委員からの意見を踏まえて「食品の安全性の確保に関する調査」に関する記述を追加
- ・「平成17年度食品安全委員会運営状況報告書(案)」について検討。専門委員からの意見を踏まえて「食品の安全性の確保に関する調査」に関する資料を追加し、座長が確認した上で「平成17年度食品安全委員会運営計画のフォローアップ」を内容に組み込んで委員会に報告することを決定

(2) リスクコミュニケーション専門調査会

第26回 6月20日(火)

- ・三府省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について、三府省による報告及び順天堂大学医学部公衆衛生学教室助手堀口逸子氏による講演(「リスクコミュニケーション(意見交換会)のコーディネーターを経験して」)
- ・効果的なリスクコミュニケーションの推進を図るための手法(「食の安全に関するリスクコミュニケーションの改善に向けて(仮題)」(案))について検討

(3) 添加物専門調査会

第33回 6月28日(水)

- ・「リン酸一水素マグネシウム」について検討
- ・「香料 イソブタナール」について検討
- ・「酢酸α-トコフェロール(d体及びd l体に限る。)」の評価結果(案)について再検討し、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(4) 農薬専門調査会

第1回総合評価第一部会 6月7日(水)

- ・「ミルベメクチン」について検討

第1回総合評価第二部会 6月26日(月) ※非公開

- ・「インドキサカルブ」について検討

(5) 動物用医薬品専門調査会

第55回 6月23日(金)

- ・「ウエストナイルウイルス感染症不活化ワクチン(ウエストナイルイノベーター)」について検討し、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

- ・「プラジクアンテル」について検討
- ・家畜等への抗菌性物質の使用により選択される薬剤耐性菌について、動物用医薬品専門調査会及び肥料・飼料等専門調査会に、微生物専門調査会を加えた3専門調査会によるワーキンググループにおいて審議を進めることについて合意
- ・「家畜等に給与するモネンシンナトリウムによる薬剤耐性菌」の評価結果（案）を報告

（６）微生物専門調査会

第１６回 ６月２６日（月）

- ・家畜等への抗菌性物質の使用により選択される薬剤耐性菌について、動物用医薬品専門調査会及び肥料・飼料等専門調査会に、微生物専門調査会を加えた3専門調査会によるワーキンググループにおいて審議を進めることについて合意

第１７回 ６月２６日（月） ※第１０回ウイルス専門調査会と合同で開催

- ・食品安全委員会が自らの判断により食品健康影響評価を行うべき食中毒原因微生物に関する案件の選定について検討

（７）ウイルス専門調査会

第１０回 ６月２６日（月） ※第１７回微生物専門調査会と合同で開催

- ・食品安全委員会が自らの判断により食品健康影響評価を行うべき食中毒原因微生物に関する案件の選定について検討

（８）プリオン専門調査会

第３６回 ６月２２日（木）

- ・専門委員改選及び専門調査会の運営等について説明、座長の選出
- ・ＯＩＥ総会の概要について農林水産省から報告
- ・米国産牛肉等の輸入手続停止をめぐる状況について厚生労働省及び農林水産省から報告
- ・食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価（案件候補「メキシコ、チリ、中国産牛肉等に係る食品健康影響評価」の取扱いについて検討し、議論の概要を委員会に報告することを決定

（９）遺伝子組換え食品等専門調査会

第３９回 ６月３０日（金） ※非公開

- ・「チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604（食品）」について検討

（１０）新開発食品専門調査会

第３８回 ６月１９日（月） ※非公開

- ・「ユトリアウォーター」及び「モーニングバランス」について検討

3. 意見交換会等の開催

(1) 意見交換会

6月5日(月) 食品に関するリスクコミュニケーション(東京)ーリスクコミュニケーションはいかに食育に貢献できるかー＜東京都新宿区＞

- ・ 食品安全委員会、厚生労働省及び農林水産省の主催により東京都新宿区にて開催し、坂本元子食品安全委員会委員から「食育推進基本計画と食の安全に関するリスクコミュニケーションについて」のテーマで導入講演を、群馬大学教育学部教授高橋久仁子氏から「食品の安全と情報リテラシーの向上」のテーマで基調講演をそれぞれ行うとともに、ビデオ「気になるメチル水銀ー妊娠中の魚の食べ方ー」を上映し、消費者代表、有識者等をパネリストとしてパネルディスカッションを行い、会場参加者との意見交換を実施

(2) 食品安全モニター会議

- ・ 食品安全委員会の取組やリスク評価等についての説明を行い、食品安全モニターと意見交換を実施

6月13日(火)(札幌市：北海道在住モニター)

6月14日(水)(仙台市：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 在住モニター)

6月20日(火)(名古屋市：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県在住モニター)

6月21日(水)(大阪市：大阪府、兵庫県在住モニター)

6月21日(水)(大阪市：富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県在住モニター)

6月27日(火)(岡山市：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県在住モニター)

6月28日(水)(福岡市：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県在住モニター)

4. その他

- ・ 食品安全委員会メールマガジン(通称：「食品安全委員会eーマガジン」)の配信を開始
- ・ 「食品安全委員会子供向けリーフレット(科学の目で食品の安全を守ろう!)」を発行
- ・ 6月24日(土)に大阪市で開催された第1回食育推進全国大会(主催：内閣府、大阪府)に内閣府食育推進室と合同で出展